

女性のアルコール問題の特徴

- * 女性飲酒者（特に若い世代）の増加
- * 男性より短期間で依存、肝障害を形成
- * 問題飲酒の契機が、ライフサイクルの課題と関連
- * 他の嗜癖関連行動（摂食障害、ギャンブル、ショッピング、薬物等）や精神疾患（うつ病、不安・パニック障害）を高頻度で合併
- * 家庭内暴力、身体的・性的虐待等の生育歴と関連
- * 次世代への影響（胎児性アルコール症候群、授乳中の飲酒）

高齢者のアルコール問題

アルコールの代謝・影響 ～高齢者と若い世代の違い～

- 同じ飲酒量でも高齢者の方が血中アルコール濃度が高くなる
- 中枢神経のアルコールに対する感受性の上昇



高齢者はアルコールに **‘弱く’** なる

一般住民の飲酒実態調査

	男性		女性	
	65歳以上	65歳未満	65歳以上	65歳未満
人数	353	831	355	1008
飲酒経験あり	92.1%	96.4%	63.4%	84.5%
習慣飲酒者*	64.6%	81.0%	22.5%	49.4%
1回 60グラム以上	8.3%	15.4%	0.4%	5.3%
1週間 100グラム以上	40.6%	44.3%	5.8%	9.5%
AUDIT 10点以上	10.4%	19.5%	0.5%	3.7%
CAGE 2点以上	9.9%	6.1%	0.9%	1.8%
有害な使用 (ICD-10)	6.2%	4.6%	0%	0.8%
依存症 (ICD-10)	4.0%	1.1%	0%	0.2%

*習慣飲酒は1ヶ月に1回以上の飲酒と定義